

オーロラウィンドウフィルム 注意・免責事項

注意事項

- 「オーロラフィルム」のラインナップには、海外製フィルムが含まれています。輸入フィルムは透明度を重視するために、糊が薄く作られています。そのため国産フィルムに比べホコリや微小なゴミが目立ちやすい傾向にあります。施工の際、微細なホコリやゴミを 100%防ぐことはできませんので、ご了承ください。
- 輸入フィルムの性質上、スパッタ飛びや線状の筋が見える場合があります。このような事象はクレーム対象外となりますので、ご了承ください。
- 窓ガラスの元々の色、天候、フィルムの製造ロットによって施工後の色味に違いが生じます。また、同じフィルム製造ロットでも使用場所によって透過率・色合いが異なりますのでご了承ください。(フィルムの場所によって、透過率と赤外線カット率が 7%前後公表値と異なります。)
- ガラスの湾曲がきついお車の場合、熱加工によってフィルムの色飛びが発生する場合があります。このような事象はクレーム対象外となりますので、ご了承ください。
- ETC やドライブレコーダー、フィルムアンテナの部分をくり抜いてフィルム施工することはできません。また施工後、フィルムの上から ETC やドライブレコーダーを取り付けた場合、重みによってフィルムが剥がれてしまいます。施工後は、フィルムを貼っていない場所へ移動することをお勧めします。

免責事項

- 当店では、フロントガラスおよび後部座席にのみ「オーロラフィルム」の施工をいたします。「運転席ドアガラス」「助手席ドアガラス」は、透過率の関係上施工いたしません。
- 道路運送車両の保安基準によって、「フロントガラス」「運転席ドアガラス」「助手席ドアガラス」は可視光線透過率が 70%以上であることが求められています。よって、「オーロラフィルム」施工前の時点で施工後の透過率が 70%以下となることが確実な場合は、施工をお断りいたします。また、施工直後の数値が 70%を下回った場合は、フィルムを剥がしてのご納車となります。施工したままの状態でお返しすることは一切お断りします。
- 「オーロラフィルム」施工直後の数値測定で透過率 70%をクリアしたとしても、当店では車検の合否についてお答えできません。場合によっては車検不可と判断されたり、ディーラー様より出入り禁止の措置を取られてしまう可能性もあります。そうなった場合でも、当店では一切責任を負うことができません。
- フィルムは基本的に、劣化に伴って透過率が低下します。よって、「オーロラフィルム」施工後に透過率の数値が低下したとしても、クレームとして対応できませんのでご了承ください。
- 「オーロラフィルム」には、当店がフィルム施工の際に標準付帯しているカーフィルム 5 年保証をお付けすることはできません。施工後 1ヶ月の初期不良のみの対応となります。
- 「オーロラフィルム」施工後における以下の機器動作に関し、当店では一切責任を負うことができません。施工後に生じた不具合や障害、発生したいかなる事故等も自己責任でご対応ください。
 - GPS・ETC・VICS(光ビーコン)・携帯電話
 - スマートアシスト・アイサイトなどの衝突防止/運転支援機能
 - ドライブレコーダー
 - その他レーダー・アンテナ干渉等の恐れがある機器

上記「注意事項」「免責事項」に一つでも同意いただけない場合は、施工を一切お断りいたします。